

日本環境管理学会 会報

* * * * *

【 目次 】

<報告>

1. 日本環境管理学会 令和7年度通常総会を東京で開催
2. 見学会（みなとみらい二十一熱供給）を実施しました
3. 久保猛志名誉会長の訃報

<学会の動き>

1. 令和7年度 日本環境管理学会大会（研究発表会等）の開催予定（第一報）

* * * * *

<報告1> 日本環境管理学会 令和7年度通常総会を東京で開催 ～ オンライン併用 ～

日本環境管理学会 令和7年度通常総会を5月29日（木）16時30分から東京のビルメン会館（東京都荒川区）でオンライン併用で行いました。

本NEWSLETTER 巻末に以下が掲載されています。

- ・総会議事録
- ・総会資料

<報告2> 見学会（みなとみらい二十一熱供給）を実施しました

本会副会長の湯浅先生（東京科学大学）のご厚意により授業の一環として実施されるみなとみらい二十一熱供給見学会に本会会員も同行させていただけることになり、本会からは2名（湯浅先生以外）が参加しました。

1. 見学日時： 令和7年5月29日（木）
13:30～15:00
2. 見学場所： みなとみらい二十一熱供給株式会社（略称: **MM21 DHC**、通称: **みなとみらい21熱供給**）
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地45
3. 設立1986年10月、供給開始1989年4月
4. 概要
 - (ア) みなとみらい21中央地区内のオフィスビル、商業施設、マンション、文化施設等へ冷水・上水を供給
 - (イ) 単一の地域冷暖房エリアとしては日本最大、センタープラントと第二プラントから供給している。
 - (ウ) プラント能力

冷房能力	センタープラント計	27,598RT、	第2プラント計	52,000RT、	合計	79,598RT
暖房能力	センタープラント計	165.5t/h、	第2プラント計	148.0t/h、	合計	313.5t/h
 - (エ) 蓄熱能力 30,000RT、放熱時最大5,000RT×6時間
 - (オ) 地域導管 約8km、共同溝は横浜市道路局管理

5. その他

見学会の様子がみなとみらい二十一熱供給株式会社の HP に紹介されています。

[東京科学大学からの依頼を受けてプラント見学を実施しました - みなとみらい 21 熱供給株式会社](#)

(開かない場合には、下記 URL を入力してください。)

(<https://www.mm21dhc.co.jp/info/東京科学大学からの依頼を受けてプラント見学を/>)

<報告 3> 久保猛志名誉会長の訃報

本会前会長の久保猛志名誉会長が2月にご逝去されましたので、お知らせいたします。

久保猛志名誉会長が2月にご逝去されたとの訃報に際し、驚きとともに悲しみを深くいたしております。

昭和63年の日本環境管理学会の改組・設立より、本学会の副会長・理事として学会の祖である初代・木村宏名誉会長とともに礎を築き、平成8年に会長になられてからは四半世紀に亘り、学会発展のためにご尽力されました。学会に対する長きに亘るご功労に深甚なる敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

平成16年に開催された研究発表大会において『日本環境管理学会の歩みと今後』と題してご講演頂いたお姿と結びの言葉が今でも蘇ってきます。

講演要旨を改めて掲載し、会員の皆様と新たな学会の歩みを進めて参ります。

日本環境管理学会 会長 三橋博巳 役員一同

※『[本環境管理学会の歩みと今後](#)』

(開かない場合には、下記 URL を入力してください。)

(<http://www.riemam.org/kankyonokanri/200410-No52/20041010-KuboTakeshi.pdf>)

<学会の動き 1> 令和7年度 日本環境管理学会大会の開催予定(第一報)

令和7年度日本環境管理学会大会および特別講演が令和7年12月5日(金)に開催(ビルメンテナンス会館(東京都荒川区)の会議室を本拠地としリモート併用)を予定しております。

研究発表(一般)、研究発表(若手)、現場の声の発表を募集します。

若手研究者を対象とする「若手優秀プレゼンテーション賞」も例年通り設置いたします。

開催概要、論文投稿要領等の詳細は決定次第お知らせいたします。

* * * * *

※お願い：会員様の住所、ご担当様、部署名等が変更になった場合には下記電子メール宛てご連絡をお願いいたします。

※現在事務局員は常駐しておりませんのでご返事が遅くなる場合がございます。

大変申し訳ございませんが、ご了承をお願いいたします。

NEWSLETTER RIEMAM 2025 年 6 月号 No. 189 発行＝日本環境管理学会

(Research Institute of Environmental Management, Administration and Maintenance of JAPAN)

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-26-7 クレセントビル 3F

ホームページ：<http://www.riemam.org> Eメール：info@riemam.org

日本環境管理学会 令和7年度通常総会 開催議事録

1. 総会の種類 令和7年度通常総会

1. 日 時 令和7年5月29日(木) 16時30分 ～ 17時20分
1. 開催場所 全国ビルメンテナンス協会 4F 会議室(オンライン併用)

1. 正会員定数 正会員37名 (成立定数 8名)

1. 議決権行使書提出 21名(会場出席 9名 オンライン出席 0名)
(委任状 会長宛 3名 議長宛 9名)

1. 定数確認

総会は会則第28条第1項の規定「総会は正会員現在数の5分の1以上の出席によって成立する」により定数(議決権行使書提出数)を満たしており、成立した。

1. 議長及び議事録署名人の選任

三橋会長が議長につき、議事録署名人の選任をもとめ、井上雄二氏、坂下祥一氏が選任された。

1. 令和7年度総会議案について

議長の指名により堀口事務局長が以下の議案上程を行った。

1. 令和6年度事業報告について
2. 令和6年度収支決算報告について
3. 令和6年度監査報告について(木村榮一監事より報告)
4. 令和7年度事業計画(案)について
5. 令和7年度収支予算(案)について

会則第19条の5並びに第34条に基づく監査結果も含み、提出された議案は賛成をもってすべて承認された。

1. 役員改選について

上記議案の承認をもって、会長を含め監事全員の任期満了となるので、会則第18条に基づき、会長および監事の互選が行われることを確認され、次期会長として、引き続き三橋博巳現会長が選任された。

また、監事についても引き続き木村亨氏、木村榮一氏が選任された。

三橋会長より他の役員は後日検討の上、指名させていただく旨、報告があった。

以上をもって令和7年度通常総会の議案全部の審議を終了とした。

令和7年5月29日

日 本 環 境 管 理 学 会
会 長 三 橋 博 巳

議事録署名人

井 上 雄 二

坂 下 祥 一

日 本 環 境 管 理 学 会

令和7年度通常総会

日 時：令和7年5月29日 16時半～

場 所：全国ビルメンテナンス協会会議室

議 案

1. 令和6年度事業報告について
 2. 令和6年度収支決算報告について
 3. 令和6年度監査報告について
 4. 令和7年度事業計画(案)について
 5. 令和7年度収支予算(案)について
 6. 役員改選について
 7. その他
-

1. 令和6年度 事業報告

1. 令和6年度通常総会

日 時 令和6年5月31日（金）16時～17時

1. 開催場所 全国ビルメンテナンス協会 4F 会議室（オンライン併用）

1. 正会員定数 正会員37名（成立定数 8名）

1. 議決権行使書提出 20名（会場出席 9名 オンライン出席 0名）
（委任状 会長宛 9名 議長宛 2名）

1. 定数確認

総会は会則第28条第1項の規定「総会は正会員現在数の5分の1以上の出席によって成立する」により定数（議決権行使書提出数）を満たし成立した。

1. 令和6年度総会議案

通信総会として以下の議案を正会員に配信し、原案に対する賛否を取った。

1. 令和5年度事業報告について
2. 令和5年度収支決算報告について
3. 令和5年度監査報告について
4. 令和6年度事業計画(案)について
5. 令和6年度収支予算(案)について

会則第19条の5並びに第34条に基づく監査結果も含み、提出された議案は賛成をもってすべて承認された。

2. 会 合

(1) 理事会 1回

＜令和6年度第1回理事会＞

- ・日 時 令和6年 5月31日（金）
- ・場 所 全国協会会議室（オンライン併用）
- ・議 題 1) 令和6年度総会議案について

(2) 監事監査 1回

- ・日 時 令和6年5月23日（木）
- ・場 所 全国協会会議室
- ・議 題 1) 令和5年度事業及び会計監査

(3) 学会運営関係委員会

各運営並びに研究関係委員会の諸活動の掌握と促進

1) 運営会議 1回（令和6年5月8日）

総会議案及び研究発表会について

2) 総務委員会 随時 諸事項の整理対応、HPの更新

3) 学術委員会 2回（メール審議）研究発表会のプログラム及び運営について

4) 論文審査小委員会 随時（メール審議）論文査読対応

5) 建築と設備の不完全性検討研究小委員会 10回

「不完全性データ」の収集及び普及のための活動

- ・令和7年1月16日 東京都特別区職員研修 専門研修「建築保全」
「建築と設備のあってはならない事例から学ぶビルのチェックポイント」
永峯 章 委員長が講演
- ・研修生からの感想を以下、一部抜粋。

【感想（一部抜粋）】

- ・既存建築物の調査におけるポイントについて現場の写真を用いた解説であったため状況がイメージでき、よく理解できた。調査における建築物の問題点は、意匠・構造・設備のほか、それ以外に関する広い知識がないと発見できない内容もあるため、知識を深めたい分野である。内容をよく理解し、今後の業務に役立てて行きたい。
- ・意外と日々過ごしている街中にもあってはならない事例が発生しているのだと、率直に感じました。今後、より安全で安心できる街を目指し、注意深く日頃から観察、点検、診断、修繕を行っていくべきだと、

強く感じました。ありがとうございます。

- ・今回学んだチェックポイントを今後設計前の設計中の現場確認で活かしていきたいと考えます。特に機械室に物を置いてしまっている事例については、今年の調査でもあった事例なので、今後も注視して行こうと思います。

3. 令和6年度（第36回）研究発表大会（学術委員会）

・日 時 令和6年 11 月 27 日（水）

1. 特別講演

「清水建設の水素利活用への取り組み」

浅田素之氏（清水建設株式会社）

2. 研究発表会

セッション1（司会：湯淺和博、杉田洋）

（現場の声 2 件、委員会報告 1 件、一般発表 4 件）

1-1 ビルメンテナンス会社はデジタル時代、スマートシティなどに向け新しい価値を創出し、イノベーション・改革はするには

安蘇秀徳（東京美装興業）

1-2 JR 西日本グループにおける鉄道建築物の検査の在り方 その1

山崎克洋（ジェイアール西日本ビルト）、山田 健介、中村 勝彦、神谷安里沙

1-3 建築と設備の不完全性事例研究小委員会研究報告 2024

永峯 章（東洋大学）、古橋秀夫、坂下祥一、安蘇秀徳、杖先寿里、関口正男、角田 隆

1-4 プラ新法による東京23区におけるごみ質変化と発電への影響に関する研究

橋本治（日本大学）、宇於崎勝也、金島正治、泉山壘威、三橋博巳

1-5 版築パイオトイレの室内環境に関する実測調査

一木造トイレ・仮設トイレとの冬期から夏期における実測結果の比較一

三田村輝章（前橋工科大学）、島 麻希子、熊谷 豊

1-6 放射空調オフィスにおけるドライミスト利用クールスポットの設置効果に関する研究ードライミスト及び気流の同時付与と体表面冷却ツールによる初期温冷感復帰時間の短縮効果

垂水弘夫（金沢工業大学）

1-7 脱炭素社会の実現に向けた省エネルギービジネスの成功事例～成果報酬契約～

鈴木優誠（全国ビルメンテナンス協会）、阿部快光

セッション2（司会：湯淺和博、三田村輝章）

（若手発表 5 件）

2-8 住宅におけるダンプネスの評価方法に関する研究

一結露に関するダンプネスの程度の評点算出の検討一

江原信一（前橋工科大学）、三田村輝章、長谷川兼一、田村 成

2-9 集合住宅におけるダイナミックインシュレーション窓による断熱改修に関する研究ー群馬県前橋市内の公営住宅を対象とした現場実測による性能評価（その2）ー

木村秀斗（前橋工科大学）、三田村輝章、大浦 豊、

藤園武史、岡村大輔

2-10 スマートタウンにおける燃料電池 CGS の共有シミュレーション

佐藤 駿（東京科学大学）、石 雲鵬、市村知輝、湯淺和博

2-11 蓄電池・電気自動車を連携させた ZEH 住宅の性能評価 第3報 数値シミュレーションを用いた居住者の世帯構成と住宅規模の違いによる影響の検討

野村颯太（前橋工科大学）、三田村輝章、佐藤 廉

2-12 東京都 23 区の地域熱供給における生ごみバイオガス化設備の導入

伊藤永里子（東京科学大学）、湯淺和博

『若手最優秀プレゼンテーション賞』

前橋工科大学 木村 秀斗：

集合住宅におけるダイナミックインシュレーション窓による断熱改修に関する研究
—群馬県前橋市内の公営住宅を対象とした現場実測による性能評価（その2）—

『若手優秀プレゼンテーション賞』

東京科学大学 佐藤 駿：

スマートタウンにおける燃料電池 CGS の共有シミュレーション

4. 出版事業（学術委員会、論文審査小委員会 事業委員会、ニュースレター小委員会）

(1) 会報「ニュースレター」187号、188号

(2) 研究発表会論文のPDF版をHPに掲載

米 国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)による「文献データベース」に加えて、「閲覧・複写サービス」も公開開始されております。

5. 見学会の実施事業（学術委員会・事業委員会）

目黒清掃工場見学会：2025年6月4日（東京科学大学・湯浅研究室との協働）

6. 他団体等への協力事業（総務委員会・事業委員会）

(1) (公社)全国ビルメンテナンス協会への委員派遣

(2) 東京都特別区職員研修所 専門研修「建築保全」への講師派遣

(3) 協賛・後援

① (公財)日本建築衛生管理教育センター「第50回建築物環境衛生管理全国大会」

② (公社)全国ビルメンテナンス協会「第17回ビルメンこども絵画コンクール」

③ (公社)全国ビルメンテナンス協会、日本能率協会

「2024 ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO」

④ (公社)日本空気清浄協会「第40回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会」

I 令和6年度収支決算報告書

II 財産目録

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

日 本 環 境 管 理 学 会

(I) 令和6年度 収支決算書

<収入の部>

(単位：円)

	令和6年度決算額	令和6年度予算額	増▲減	摘 要
入会金収入	4,000	10,000	▲ 6,000	
入会金収入	4,000	10,000	▲ 6,000	個人会員2名
会費収入	750,000	780,000	▲ 30,000	
個人会員収入	290,000	320,000	▲ 30,000	個人正会員29名
法人会員収入	460,000	460,000	0	法人正会員6社 + 特別会員2団体
事業収入	23,000	60,000	▲ 37,000	
大会等収入	23,000	30,000	▲ 7,000	研究発表会参加費等
その他事業収入	0	30,000	▲ 30,000	書籍印税等
受託事業収入	0	100,000	▲ 100,000	
委託研究費	0	100,000	▲ 100,000	
研究助成収入	0	0	0	
雑収入	1,267	10,000	▲ 8,733	
受取利息	1,267	0	1,267	
雑収入	0	10,000	▲ 10,000	
当 期 収 入 合 計	778,267	960,000	▲ 181,733	
前 期 繰 越 金	2,207,641	2,207,641	0	
合 計	2,985,908	3,167,641	▲ 181,733	

<支出の部>

(単位：円)

勘 定 科 目	令和6年度決算額	令和6年度予算額	増▲減	摘 要
事 業 費	199,381	680,000	▲ 480,619	
研究費	159,411	500,000	▲ 340,589	小委員会活動費、インターネット等
印刷編集費	0	0	0	
通信運搬費	6,924	20,000	▲ 13,076	送料等
原稿料	0	30,000	▲ 30,000	
講師謝金	0	30,000	▲ 30,000	
大会等開催費	33,046	100,000	▲ 66,954	総会、研究発表会開催費
管 理 費	1,320	55,000	▲ 53,680	
事務委託費	0	50,000	▲ 50,000	
支払報酬	0	0	0	
雑費	1,320	5,000	▲ 3,680	振込手数料等
当 期 支 出 合 計	200,701	735,000	▲ 534,299	
当 期 収 支 差 額	577,566	225,000	352,566	
次 期 繰 越 金	2,785,207	2,432,641	352,566	
合 計	2,985,908	3,167,641	▲ 181,733	

(Ⅱ) 財 産 目 録

令和7年3月31日

1. 資 産 の 部

(1) 流動資産（現金・預金）

・現 金 0.-

・普通預金 三井住友銀行 210,207.-

みずほ銀行 3,080,000.-

現金・預金合計 3,290,207.-

(2) 前払費用 0.-

(3) 未収入金 0.-

資 産 合 計 3,290,207.-

2. 負 債 の 部

(1) 前 受 金

・令和7年度会費 正会員（法人） 4社 240,000.-

正会員（個人） 21名 210,000.-

特別会員 1団体 50,000.-

学生会員 0名 0.-

前受金合計 500,000.-

(2) 預 り 金 0.-

(3) 未 払 金 5,000.-

負 債 合 計 505,000.-

3. 差引正味財産

合 計 2,785,207.-

令和6年度の収支決算を、以上の通り報告致します。

令和7年5月22日

日本環境管理学会

会 長 三 橋 博 巳

事務局長 堀 口 弘

上記の報告書類を監査の結果、いずれも適正かつ正確なることを認めます。

令和7年5月22日

監 事 木 村 亨

監 事 木 村 榮 一

※本監査報告の署名・押印版は別途事務局にて保管しております...

4. 令和7年度 事業計画（案）

1. 令和7年度通常総会（オンライン併用）

- ・日 時 令和7年5月29日（木）16時半～
- ・場 所 全国ビルメンテナンス協会会議室

2. 会 合（Web開催を含む）

- (1) 理事会 2回
 - ・学会の今後の運営及び組織体制の検討について
- (2) 学術委員会 研究活動の活性化
 - ・調査研究小委員会等 随時
- (3) 総務委員会 学会活動基盤の確立
- (4) 事業委員会 会員メリット事業の展開

3. 研究発表会（学術委員会）

- (1) 第37回研究発表会
 - ・日 時 令和7年11月下旬
 - ・方 法 Webによる発表及び質疑形式により開催

4. 研究活動

- (1) 研究小委員会（学術委員会）
 - 1) 論文審査小委員会（通信委員会を含む）
 - 2) 現場のための室内環境評価等検討研究小委員会（検討中）
 - ・「室内環境評価データ」の収集及び評価システムの普及
 - 3) 建築と設備の不完全性検討研究小委員会
 - ・「不完全性データ」の収集及び普及のためのセミナーの開催
 - 4) ビルメンテナンス業務に関する研究小委員会（委託研究含む）
 - 5) その他（1～2研究小委員会）

5. 講演会・見学会等（事業委員会、学術委員会）

- (1) 講演会 1～2回開催予定
- (2) 見学会等 1～2回開催予定

6. 出版事業（学術委員会、論文審査小委員会 事業委員会、ニュースレター小委員会）

- (1) 会誌「環境の管理」（Web版）
- (2) 日本環境管理学会大会2025学術講演集（Web版）—第37回研究発表会—
- (3) 「Newsletter」 Web版ニュースレター
- (4) 建築と設備のあってはならない不完全性事例大全集（オーム社刊）の頒布、普及

7. 他団体等への協力事業（総務委員会・事業委員会）

- (1) 協賛・後援予定（例年通りの開催を想定）
 - ①(公財)日本建築衛生管理教育センター「第51回建築物環境衛生管理全国大会」
 - ②(公社)全国ビルメンテナンス協会「第19回ビルメンこども絵画コンクール」
 - ③(公社)全国ビルメンテナンス協会、日本能率協会等
「2025 ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO」
 - ④(公社)日本空気清浄協会「第42回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会」

5. 令和7年度 収支予算書（案）

<収入の部>

(単位：円)

	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増▲減	摘 要
入会金収入	4,000	10,000	▲ 6,000	
入会金収入	4,000	10,000	▲ 6,000	個人正会員 2名
会費収入	650,000	780,000	▲ 130,000	
個人会員収入	250,000	320,000	▲ 70,000	個人正会員+学生会員
法人会員収入	400,000	460,000	▲ 60,000	法人正会員+特別会員
事業収入	30,000	60,000	▲ 30,000	
大会等収入	25,000	30,000	▲ 5,000	研究発表会、セミナー等
その他事業収入	5,000	30,000	▲ 25,000	書籍販売等
受託事業収入	0	100,000	▲ 100,000	
委託研究費	0	100,000	▲ 100,000	関係団体より
雑収入	1,000	10,000	▲ 9,000	
受取利息	0	0	0	
雑収入	1,000	10,000	▲ 9,000	
当 期 収 入 合 計	685,000	960,000	▲ 275,000	
前 期 繰 越 金	2,785,207	2,207,641	577,566	
合 計	3,470,207	3,167,641	302,566	

<支出の部>

(単位：円)

勘 定 科 目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増▲減	摘 要
事 業 費	630,000	680,000	▲ 50,000	
研究費	450,000	500,000	▲ 50,000	研究小委員会、図書費等
印刷編集費	0	0	0	
通信運搬費	10,000	20,000	▲ 10,000	送料等
原稿料	20,000	30,000	▲ 10,000	
講師謝金	50,000	30,000	20,000	
大会等開催費	100,000	100,000	0	総会、研究発表会開催費
管 理 費	55,000	55,000	0	
事務委託費	50,000	50,000	0	関係機関等
支払報酬	0	0	0	
雑費	5,000	5,000	0	振込手数料等
当 期 支 出 合 計	685,000	735,000	▲ 50,000	
当 期 収 支 差 額	0	225,000	▲ 225,000	
次 期 繰 越 金	2,785,207	2,432,641	352,566	
合 計	3,470,207	3,167,641	302,566	

以上